



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

NOVEMBER 1992, No. 5
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1992~1993)

- I P "Let's care, let's share!" 労りの手, 分かち合いの心
 A P "Look beyond yourself!" 乗り越えよう, われわれ自身を
 R D "Extend Y'sdom throughout community" 広げよう! 社会にワイズの大きな輪
 -aim high at 6000- -日本区6000への実りを求めて-
 D G 『日々, 新しく生きる!』
 C P 『先ず実践! 感謝と報恩の行動を!』

= 月間強調テーマ 「E M C. C」 =
 - Conservation -

= 11月の聖句 =

「闇の中を歩む民は、大いなる光を見、死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。あなたは深い喜びと大きな楽しみをお与えになり、人々は御前に喜び祝った。刈り入れの時を祝うように、戦利品を分け合って楽しむように。」 イザヤ書 9章1-2節

- ☆「これは旧約聖書でしょ?」
 ★「そう。イエスさまがお生まれになる約700年も前に、イザヤさんっていう預言者が、イスラエルの人たちに、神様のお言葉を伝えているの」
 ☆「預言者? 予言する人のこと?」
 ★「うーん、ちょっと違うの。神様の言葉を「神様がこう言ってますよ!」って人々に教えてあげる人」
 ☆「何のことを言っているの? この人」
 ★「『わたし達の救い主が、いつかかならずお生まれになりますよ。その方は、私たちに喜びや楽しいことをいっぱい与えて下さいます。そのことを神様が約束して下さいますよ!』って」
 ☆「救い主ってイエス様のこと?」
 ★「そう...、イエス様がお生まれになった後で、人々は『ああ、聖書のあそこを書いてあることだ』って気がついたのね。それまでずうーっと、イスラエルの人たちは、この救い主のお生まれになるのを待ち望んでいたの。』
 ☆「ほくだって、イエス様のお生まれになるのを待っているよ! クリスマスでしょ!」

(杉浦眞喜子君撰・解説)

---大阪センテニアルワイズメンズクラブ--- 創立10周年記念パーティー

(11月第1例会を兼ねる)

日時: 1992年11月7日(土) 1:00~5:00 P.M.
 場所: 天保山ハーバー・ヴィレッジ

- ◆第1部 海遊館で興味深い特別のお話と楽しい見学
 1:00 P.M. 「ジンベエザメと世界のお魚の素敵なお話」 海遊館飼育部長 榎原 茂氏
 1:30 P.M. 海遊館見学
 ◆第2部 パーティ 於レストラン「サイレン」
 3:00 P.M. 開 会
 流れ入場, ドリンク渡し
 食事・飲談開始
 ピアノ演奏 岡本雅子さん
 3:45 P.M. 不思議体験=サイレン・プログラム
 4:05 P.M. 司会者(湯浅充章副会長)挨拶
 上月英子会長挨拶
 YMCAへの寄付お渡し
 田中義宣大阪YMCA総主事へ
 上月英子会長並に森メネット会長より
 米場のお客様紹介
 ①来賓 ②留学生 ③各クラブ出席者
 ピアノ演奏・食事・飲談再開
 4:55 P.M. ワイズメンズ・ソング
 5:00 P.M. 終 宴
 お土産渡し

◆終宴後、恒例のブラザークラブ宛のクリスマス・グリーティング用写真を撮影します。

= 10月第1例会報告 =

津田 葉清政

今月はEMC強調月間として、メンバーは必ずゲストを1名同伴することと言う条件で例会が開かれた。ゲストはワイズメン以外の人ということであったが、それでも12名を迎え、参加総数38名となった。

まず大阪クラブの岩越重雄氏が、Y'sの集会は最近はどこでも明るい雰囲気です。集会にはいつも笑いがあること、Y'sの目的はYMCAの動きをバックアップすることにあることを強調され、またメンバーの中にはライオンズやロータリーの会員も多くいるが、Y'sでは他のサービスクラブに比べ他では満足できない部分をカバーしているのではないかと、またY'sはファミリーとしての付き合いがあり、世界中どこへ行っても暖かく歓迎してくれ家族ぐるみで接待してくれること、更に、Y'sメンは洗練されたユーモアがあることなど、Y'sメンの活動の良さを紹介された。

当クラブの谷川君は、世界のクラブ数、メンバー数等データ的な紹介をされ、日本は世界のメンバーの約1割を占めていること、自身24~5年のY's歴の中で援助するよりY'sによって受けた恩恵の方が多かったこと、特に海外旅行の際は特別安く楽しむことが出来たこと、これからは恩返しのためクラブライフを続けていきたいことなどを話された。

秋月君は、入会2年目になるが、ブルティンを担当し新人には新人の楽しみ方があり、メンバーを通じて仕事上も助けられていると話された。

足立君は、例会で聞く話が生活のうえで活かされていること、Y'sメンとの出会い、メンになったいきさつを始め、例会には独身気分で大阪に出て来るのが楽しみになっていることや、皆さんがとても親切であること、今後女性はY'sの中でどのような方向づけをして行けば良いのか思案中であることなどを話された。

山田君は、阪神ファンを引き合いに出され、面白いから熱中するのではなく、熱中するから面白い、Y'sも徹底的に参加することによって楽しさが分かってくる、知ることよりも、文句を言うことよりも、第2例会、部や日本区の大会に積極的に参加することを勧められた。

また、生きてるY's辞典の鈴木君からはセンテニアルのクラブ名の由来や、バナーの説明等2、3年の新人が殆ど知らなかったことを説明してもらい、一層センテニアルが身近なものになった。

ゲストの方の感想も、仏教国日本人とキリスト教国の精神構造の違いを感じたこと、Y'sは宗教を越えて素晴らしい交わりが出来ることを知って入会の可能性もあるという発言が聞かれた。

報告は、10周年記念に関する件、Yサ・CSから留学生エイドバザーの支援との奉仕呼掛け、YMCAからは留学生の保証人を求めること、世界祈祷週間ほか個人消息では、掛江君入院の報告等があり、例会参加条件の約束を守れなかったメンも誰一人責められることもなく、和気あいあいの内に閉会した。

今日の例会から「とにかくY'sは、ぎょうさんの事知るよりも参加せなよろないで」!

= 10月出席状況 =

第1例会出席会員：21名 ゲスト：11名
メネット：5名 コメント：1名
第2例会出席会員：14名 (うちMU：3名)
メネット：0名 ゲスト：2名
出席率：77% (前月67%) 会員数：32名

ニコニコ献金：28,000円

= 10月BF報告 =

(切手提供者)

秋月君、足立君、上月君、柴田君、杉浦君、
鈴木君、隅田君、谷川君、津田葉君、平田君、
福永君、藤本君、三浦君、山田君

(切手ポイント)

10月分：2,861 pts. 累計：10,791 pts.
(現金ポイント) 10月分、累計共：0

= 10月第2例会報告 =

1. 河野靖一氏入会式を挙行了。(11月7日は出来ないため)
2. 10周年記念パーティ打合せ：プログラムは別掲の通り決定。メネット会からもYMCAへ国際奨学基金を贈る(100,000円)。役割分担等確認。
3. 11月第2例会日程は11月18日(水)とする。
4. 12月クリスマスパーティ：12月10日(木)6:30-8:30 P.M. 平田ビルにて開催。会費は5,000円(コメント参照)。準備委員は、杉浦、山田、足立、津田葉、岸川、福永の各氏と隅田、森の各メネット。打合せは11月13日(金)6:00P.M. YM/堂島に集合。
5. 留学生ゲスト会員の件：YMCA推薦の“金水英”さん(別掲参照)を承認、本例会に出席挨拶された
6. 第9回日本YMCA大会参加者費用補助の件：自費での参加者に対し1人当たり10,000円を補助する。
7. YMCA, YWCA世界合同祈祷週：11/14大阪YWCAにて。
8. 留学生エイドバザー：11月14日の奉仕者は10:00AM 集合。事前販売(食品)注文は第2例会にて。
9. その他

☆☆☆

最近アメリカ事情

— “PANAM” の灯が消える

谷川 寛

最近の新聞に、ニューヨーカーたちに親しまれてきたバンナムビルから「PANAM」の文字が消えることになった、という記事が目にとまりました。

パンアメリカン航空が、昨年末に運航を停止し、本社をマイアミに移したため、ビルの所有者の大手生保のメトロポリタン・ライフが、この「PANAM」のサインを取り外すことにしたそうです。

NYマンハッタンのパークアベニューにそびえる58階建のバンナムビルは長い間、世界最大のオフィスビルであり、NY観光名所でもありました。このビルの屋上からJFK空港までヘリコプターのサービスのあったことを思い出します。

バンナム航空は、第二次大戦後ずっとアメリカの力を象徴しており、世界を代表する航空会社でした。その後世界の航空業界の再編成があり、ドル箱のアメリカ国内のネットワークをもたなかったPANAMは大赤字を出しました。そしてついにPANAMの名前は世界の航空業界からその姿を消すことになりました。私のはじめての海外出張もPANAMの飛行機でした。

ワイズのBF代表として、はじめてニューヨークを訪れた時、NYにはすでにワイズはありませんでしたが、郊外には何人かのワイズメンがいました（すでに、郊外でもワイズの活動は停止していた）。彼らが私を出迎えてくれたのは、このバンナムビルの階下にあるグラセン駅でした。その後、NYに住むようになり、通勤途上で、バンナムのビルを見上げると、いやでも「PANAM」のサインが目に入りました。次回、NYを訪れ、夜のパークアベニューに立つ時、「PANAM」のネオンがないのは、きっと淋しく感ずるでしょう。

それにしても、PANAMをはじめ、シアーズなど多くのアメリカの企業が崩壊してゆくを見る時、時の流れを感じます。

＝ 11月お誕生の方＝

Happy Birthday to following people

山村君：	6日	横山メネット	13日
掛江メネット：	27日	真嶋君：	29日

＝ 11月第2例会＝

日時：1992年11月18日（水）6:30～8:30 P.M.

場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

（今回は開催日がいつもと変わっています。）

河野靖一君入会



（10月第2例会での河野君入会式）

入会に当って 河野 靖一

このたび、10周年の伝統に輝くクラブに入会させていただき、心からうれしく思っております。

微力ではありますが、Ysメンズクラブのモットーを十分に理解し、若い世代への奉仕活動に課せられた役割を果たしていきたいと願っております。

どうぞよろしくご指導下さい。

〔プロフィール〕

生年月日：1938年6月28日

メネット：河野典子（7月23日生）

住所：〒655 神戸市垂水区小東山4-4-7

電話：(078) 791-1182 (FAX 通)

職業：(株)大丸本社 内部監査室勤務（百貨店業）

電：(06)281-9001 FAX: (06)281-1298

趣味・特技：読書、ドライブ、園芸、模型製作

家族構成：妻、長男、長女

結婚記念日：1962年10月25日

＝留学生ゲスト会員“金水英”さんを迎える＝
YMCAから推薦されて、金水英(キム・スウヨン)さんを迎えます。彼女は27才、韓国の釜山出身、東亜大学の衣類学科を卒業、昨年4月から、YMCAで日本語を勉強中、来年の春には、日本の大学院をめざしています。青春をついやして日本文化を学ぼうと努力しておられるところです。

（現住所）大阪市北区天神橋4丁目2の12

司光ハイツ 402号 TEL 357-1956

飾り気の無いそのままの我々のクラブライフを見てもらい、参加してもらう訳ですが、それを彼女に楽しんでもらえればよいと願っています。（佐藤勝雄記）

＝ニコニコ・メッセージより＝

- ◎今日2人合せて108才の結婚式に立会人として参列しました。本人達よりも緊張しました。今夜の例会素晴しかったです。・・・河野靖一
- ◎素晴らしい会合をありがとう。・・・福中重三
- ◎大変楽しそうな会であると思います。・・・安本 豊
- ◎一寸も出席しないメネット（ブルティンの発送を一手に引受けてくれてはいますが...）にお誕生祝いを受けるとか有難うございます。・・・秋月利英
- ◎秋を迎えた喜び、10月28日は結婚記念日、Y'sで抽った友だちの輪に感謝いたします。・・・足立利枝
- ◎今日はゲストの方々を多くお迎えし、Y'sの楽しさについて色々とお教えたいただきました。特に親子で参加できたこと感謝です。・・・伊藤勝康
- ◎最近例会中にうろうろし、落着いて参加できず、すみません。・・・岸川真二
- ◎沢山のゲストの皆さんをお迎えできて感謝で一杯です。岩越さんを始めスピーカーの皆様有意義なお話を有難うございました。・・・上月英子
- ◎多勢のゲストに来ていただけるのはうれしいですね。スピーカーの又他の方々のスピーチを聞いて楽しい時を過ごしました。・・・佐藤勝雄
- ◎公私共に忙しい日々を元気で過ぎて感謝。今日の企画はなかなかよかったですね！それぞれお連れしたゲストがY'sを好きになって下さるといいですね。・・・杉浦真喜子
- ◎今日の例会には多勢の友人・ゲストが出てこられてまことに欣しかった。・・・鈴木謙介
- ◎チャーター10年を迎える時に当り新しいメンバーの方々と本当に楽しい例会が持たれる事を感謝しています。岩越さんの力強いお話し、又谷川さんのホームステイの話も、とても勉強になり、今夜お友達をお連れして聞いて頂いて私共長年喜んでY'sに出ることを少し理解して頂けたと喜んでます。・・・鈴木美藤
- ◎美術の秋で、18日の日曜日に奈良方面にスケッチに行きました。大阪市内と異なり空気がとてもおいしかったです。作品も2点出来ました。本日のテーマ「Y'sの楽しさを語ろう」ととても素晴らしいお話しで良かったです。・・・柴田 健
- ◎Y'sの楽しさのお話とてもおもしろく聞かせて頂きました。どうも有難うございました。・・・隅田恵子
- ◎沢山のゲストをお迎えできて感謝です。・・・田中穰二
- ◎ありがとうございました。・・・田中豊子
- ◎ワイズに入って25年近くなりますが、楽しいワイズ生活を続けさせてもらっており感謝です。谷川 寛
- ◎楽しいY'sの例会がもっと楽しくなる事を願って！
・・・津田葉清政

- ◎多数のお客様をお迎えし、楽しい時間を持てました。来月は10周年、皆んなで楽しみましょう！
・・・平田雅利
- ◎23日の東山荘でのYMCA大会を楽しみにしています。
・・・平田由喜子
- ◎親友が出席して下った事はいろんな意味で感謝です。いつもこのような会合が続く事を念願しています。
・・・福永嘉彦
- ◎「Y'sの楽しさを語ろう」すばらしいY'sの交わりを知る事が出来ました。感謝！
・・・福永滋子
- ◎岩越大先輩の元気なお姿を拝し大満足。本日お集まりの多くのゲストの方達が我々の仲間に入会されることを祈る。
・・・藤本史郎
- ◎上月会長を始め、皆様に永らくのご無沙汰をお詫びして！
・・・堀 利満
- ◎大勢の参加でいい例会でした。・・・三浦直之
- ◎私の提案した今月の友人同伴企画が当って、大ぜいのゲストが参加されて、鼻ビクビクの大喜びの一刻ですネ。皆さんが入会されて、メンバー倍増なれば万々歳。
・・・山田孝彦
- ◎久しぶりの出席で、2ヶ月欠席のお詫び。山村幸明

第1回メネット会報告

森 晴美

本年度初のメネット会を10月7日（水）午前10時から我家で開催致しました。

秋は何かとお忙しい中“10周年記念パーティー”のお土産作りを隅田メネットの御指導のもとに、初めは神妙な顔つきの皆様も手馴れた主婦の集り、次々に出来るとおしゃべりに花が咲き、楽しいお交わりのひとときを持ちました。

お昼の集りには参加出来ると仰るお若いメネットさんをお迎え、カラフルで可愛い作品が出来ました。各自10人分の宿題を仕上げ、11月7日持ち寄る事になりました。

御苦勞様です。出席者：佐藤、鈴木、隅田、田中、中村、矢部、山村、横山、森 各メネット

尚、10周年記念パーティーの席上私達メネット会より大阪YMCAに対し、国際奨学基金として、100,000円を贈呈いたします。

[編集後記]

待望の10周年記念パーティーも成功に導かれ、本当に感謝、御同慶の至りです。本号では単に報告にとどめ、次号はその特集にしてはと考慮中。来月は早やクリスマス。今年も楽しく！（福永）

『世界をみつめ、地域と生きる』

「Have a Global View and Respond like a Native.」

大阪センテニアルワイズメンズクラブ十周年記念パーティ

The 10th Anniversary of Osaka Centennial Y's Men's Club

お陰様をもちましてセンテニアルも十周年を迎えました。そこで大阪でも今話題のゾーン「天保山ハーバー・ヴィレッジ」で記念行事を11月7日(土)に開催致します。是非とも皆様お揃いでご出席賜りますよう、ご案内かたがたお願い申し上げます。

↑と き = 1992年11月7日(土)

↑ところ = 第1部 太平洋散歩『海遊館』 [1:00~2:30 PM]

第2部 レストラン『サイレン』 [3:00~5:00 PM]

交通 地下鉄・中央線「大阪港」駅より徒歩5分

↑会 費 = お一人 6,750円 (海遊館団体入場料 ¥1,750 & パーティ会費 ¥5,000)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

第1部 = 太平洋をめぐる自然と生物を展示する
世界最大級の水族館『海遊館』で
興味深い特別のお話と楽しい見学

0:30 PM 海遊館入口にて受付【案内図①】

1:00 PM 「ジンベエザメと世界のお魚の素敵なお話」

海遊館飼育部長 榊原 茂氏

1:30 PM 海遊館見学

第2部 = 天保山ハーバー・ヴィレッジ*天保山マーケット・プレイス
 “不思議”を体験するプレジャーレストラン「サイレン」
 ピアノ演奏をバックにして、さりげなく楽しい語らいと
 エキゾチックな食事をお味わい下さい。

2:30 PM 第2部 受付開始 於レストラン「サイレン」入口 [案内図②]

3:00 PM 開宴

ピアノ演奏

岡本雅子さん (大阪音楽大学ピアノ科卒)
 関西歌劇団、五十嵐喜芳オペラ教室等の伴奏ピアニストを
 歴任後現在フリーで活躍中。 中国、フィリピン等の各地
 でコンサートを開催。 国内においては「花博コンサート」
 「アメリカ音楽の旅」などの演奏で知られている。

5:00 PM 終宴

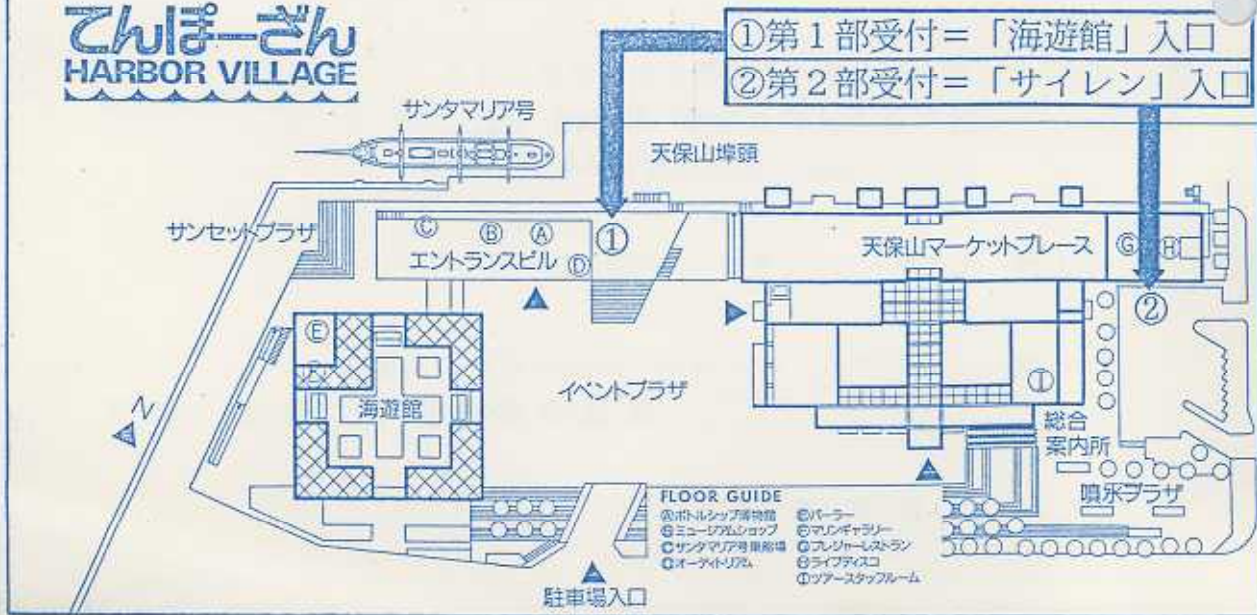
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

† 第2部だけのご参加も歓迎！

③お申し込み・ご連絡先 ☎ 〒530 大阪市北区堂島1-5-17 YMCA国際・社会奉仕センター
 大阪セニア初級メカクラブ 連絡主事 岸川 眞二
 ☎ (06) 344-1717 FAX (06) 341-2420

④お願い ☎ 勝手乍ら、準備の都合上出来るだけクラブでお取り纏めの上、事前にご連絡・
 お申し込み下さるようお願い致します。

てんぽーざん
 HARBOR VILLAGE



この十年(1982年~1992年)のハイライト

大阪センテニアルワイズメンズクラブ

ワイズメン・メネット・コメットの皆さん! 今日私たちセンテニアルワイズメンズクラブの十周年記念パーティーにお出かけ下さり、本当に有難く厚く御礼申し上げます。

私達のクラブは、大阪YMCA創立100年を記念し、大阪ワイズメンズクラブをスポンサークラブとして1982年に誕生致しました。クラブ名が英語ですから、会合でのやりとりは英語で行われているのではないかとお考えの方もあったようですが、ワイズのクラブソング一番を英語で歌う位で、後は日本語でやっています。

「センテニアル」という名前は大阪YMCA100年と、カナダのシャロットタウン(赤毛のアンで有名)にあるワイズメンズクラブが、シャロットタウンYMCAの創立100年を記念して出来たことがヒントになっています。

当クラブの特色は、創設目的の一つにある『大阪YMCA国際・社会奉仕センターの活動に協力し、国際的社会奉仕に努める』ことだといえます。

これからもこの目的のために活動を進めて参りますので、皆様方の絶大なご指導とご援助を賜わりますようお願い致します。

クラブ十年の詳細な記録は別途作成し、後日各方面に配布させていただきますが、そのハイライトを下記にご紹介し、ご参考に供します。

記

- | | |
|----------|--|
| 1982年 9月 | チャーターナイト 於ロイヤルNBC会館 |
| 10月 | 鈴木謙介会員バレンタイン賞受賞記念会(82年 7月国際大会で受賞) |
| 1983年 4月 | ハワイ・ヌアヌクラブとIBC締結 |
| 7月 | 谷川寛会員国際議員(ICM)就任 |
| 8月 | 第1例会を納涼例会(ビアパーティー)とし、以後毎年実施 |
| 9月 | 世界コミュニケーション年にちなみ、大阪YMCA六甲カーニヴァルでクラブ名入り風船を飛ばす。(遠くは名古屋からお便りを頂いた) |
| 1984年 5月 | 当クラブ員ハワイ・ヌアヌクラブ往訪、交歓 |
| 1985年 1月 | 当クラブのホストで中西部新年合同例会開催 |
| 4月 | メネットナイト=ポットラックパーティーとし、以後毎年実施 |



大阪センテニアル・ワイズメンズクラブ チャーターナイト
1992.9.25 於.ロイヤルNCB会館



「風の便り」にセンテニアルワイズの前途を見た



大いに意気あがる納涼例会



宝塚歌劇顔負け〈中西部新年合同例会〉



笑顔笑顔、拍手拍手のトライアングル締結式



B Fしよう！ (切手整理の学習例会)



一泊親睦会はクラブ結束の証し



ボット(壺)からどんなラック(幸運)が飛び出すか?



さあ！これから待ちに待ったトライアングルミーティング



21世紀を見すえて・・・

- 1985年 9月 香港・ボヒニアクラブとIBC締結
 10月 インド・エルナクラムクラブとIBC締結
 11月 留学生エイドバザーに協力、以後毎年のクラブイベントとなる。
- 1986年 3月 香港・ボヒニアクラブとのIBC締結式 於香港
 5月 第1例会にてインド・エルナクラムクラブとのIBC締結式
- 1988年 6月 鈴木謙介会員日本区名誉理事に推挙される。 於日本区大会
 7月 ヌアヌ・ボヒニア及び当クラブの間でトライアングル締結式
 於京都国際大会
- 1989年 4月 一泊親睦会を実施 以後毎年一回開催
 7月 鈴木謙介会員Endowment Fund Golden Bookに記載・表彰される。
- 1991年 7月 山田孝彦会員中西部長就任
 8月 当クラブ・ヌアヌ・ボヒニア3クラブのトライアングル・ミーティング
 於香港 当クラブより26名参加
 8月 第1例会にてヌアヌクラブ歓迎会を举行
 9月 中西部会をホスト
- 1992年11月 十周年記念パーティ 於天保山ハーバー・ヴィレッジ

ワイズメンズ・ソング

1. いざたて ころろあつくし

手をあげ 誓いあらたに

われらの モットーまもる

ふさわし その名ワイズメン

たえせず めあてのぞみ

この身を 捧げつくさん

2. うたえば ころろひとつに

ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな

捧げて 立つやワイズメン

さかえと ほまれゆたか

まことは 胸にあふれん

大阪センテニアルワイズメンズクラブ創立十周年記念パーティ

3:00 ㊦ 開 会

ご入場になり次第、ご自由にお食事、ご歓談下さい。

ピアノ演奏 岡本雅子さん

3:45 § 不思議体験=サイレン・プログラム

4:05 一寸お耳を拝借します。

司会=副会長湯浅充章

§ 会長上月英子ご挨拶

§ Y M C A への寄付目録お渡し

田中義宣大阪 Y M C A 総主事に、上月会長より

§ 来場のお客様ご紹介

①来賓 ②留学生 ③各クラブ出席者

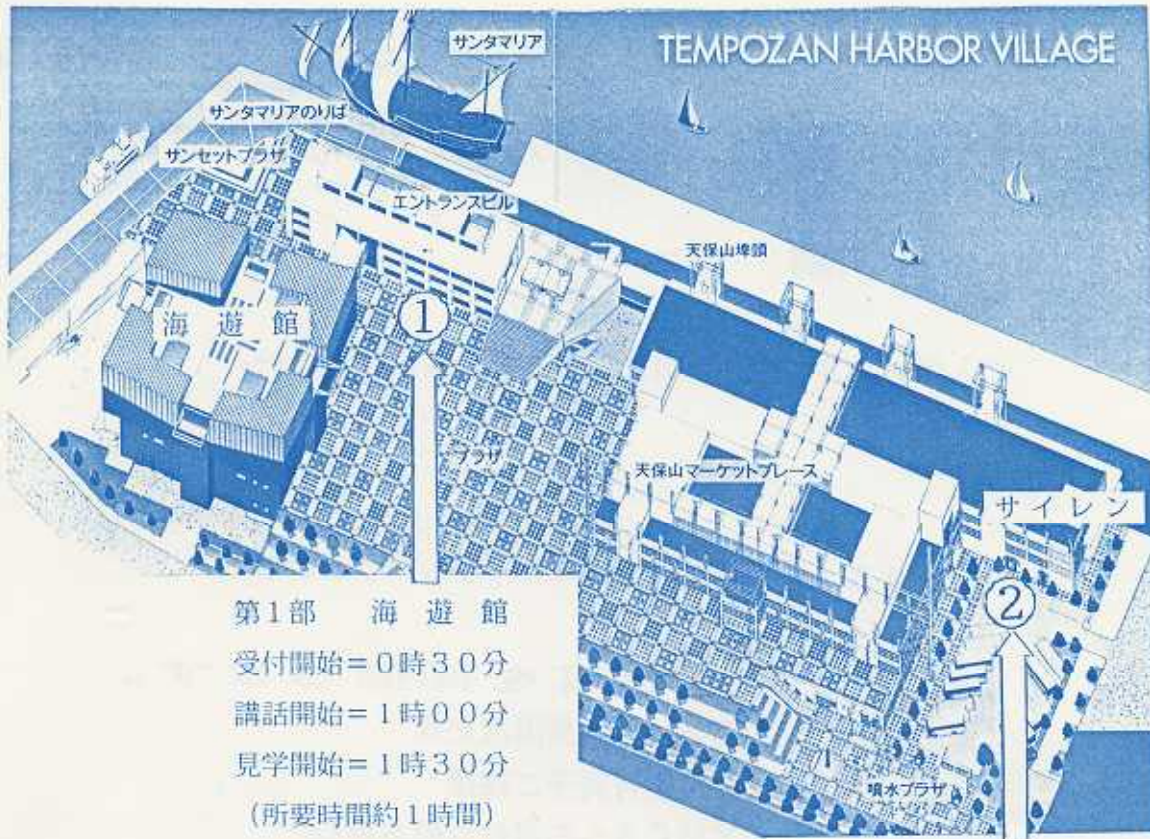
☞ ピアノ演奏・食事・歓談再開

4:55 § ワイズメンズ・ソング

5:00 ㊦ 終 宴

岡本雅子さんご紹介：大阪音楽大学ピアノ科卒 関西歌劇団、五十嵐喜芳オペラ教室等の伴奏ピアニスト歴任後現在フリー。 中国、フィリピンなど各地でコンサートを開く。 国内では「花博コンサート」「アメリカ音楽の旅」等で有名。

TEMPOZAN HARBOR VILLAGE



第1部 海遊館

受付開始=0時30分

講話開始=1時00分

見学開始=1時30分

(所要時間約1時間)

入館料

16才以上=¥1,750

小中学生= ¥900

4~6歳= ¥400

第2部 サイレン

受付開始=2時30分

入場開始=3時00分

開 会= //

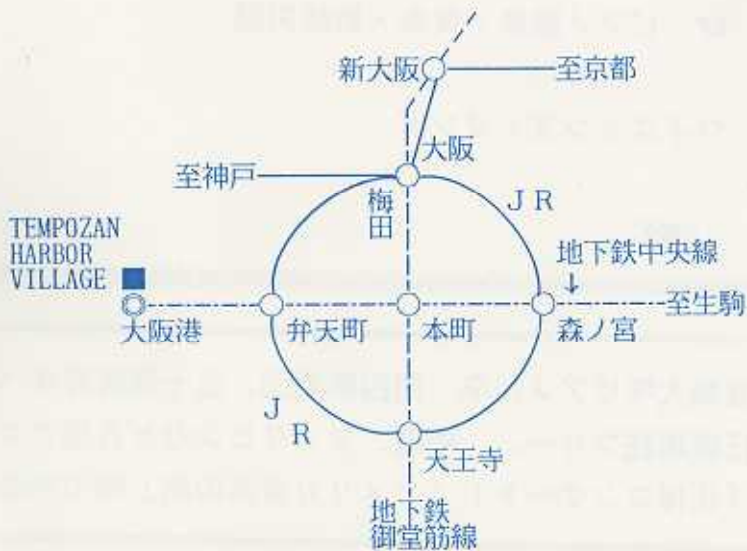
終 宴=5時00分

登録料

メモネット=¥5,000

コメント=¥4,000

小学生以下=無料



交通機関

- *地下鉄中央線
- 大阪港駅下車徒歩5分
- *市バス天保山下車すぐ

第一回 10周年記念事業委員会報告

委員長 平田 雅利

去る11月 7日グランドホテルにて、下記の通り協議いたしました。

記

- ・ 10周年記念の記録を作る必要から記念誌を作る必要がある。
- ・ 記念パーティーは軽食程度にし、会費は 5,000円までにおさめる。
又、一般的な講演などをやめ、アメリカンスタイルのパーティーにして、ここちよい生の音楽を入れることでどうだろうか。
- ・ センティニアルクラブの 10周年の活性化の為の標語を設ける。
- ・ この様な基本案をもとに各委員を設定し、立案及び準備していく。

記念誌委員	黒田・秋月
記念パーティー委員長	伊藤・湯浅・真嶋
記念品	隅田
標語	谷川

- ・ 次回は 12月4日(水) 午後 6時30分
パブパインにて。

第二回 10周年記念事業委員会報告

委員長 平田 雅利

- ・ 日 時 '91.12. 4.
- ・ 出席者 堀・黒田・隅田・湯浅・秋月・平田
- ・ 記念誌委員に設立メンバーの方々に委員に加わっていただき、10周年記念になる立派なものを作っていきたい。
- ・ 記念パーティーは天保山海遊館周辺のレストランにて個性あるパーティーを開催しては？。
来月の第三回委員会を現地にて開催。

- ・ 記念品はマグカップ又はモーニングカップ等、デザインの良い使用出来る物が良いのでは？。
費用はニコニコファンドの方から出費できないか。
標語 "世界をみつめ、地域に生きる" "Have a Global View and Respond like a native" では如何がでしょうか。
- ・ 次回 1月27日(月) 6:00 より天保山 海遊館 改札口にて集合。

第三回10周年記念事業委員会報告

委員長 平田 雅利

日 時 '92. 1. 27. 6時～8時30分

場 所 海遊館 レストラン サイレン

出席者 黒田・田中・福永・谷川・伊藤・秋月・湯浅・松尾・平田

- ・ 10周年記念パーティー(有償)は11月 7日(土) 3時～5時
天保山マーケットプレース レストランサイレンにて実施する。
- ・ オプションにて 2時より海遊館(水族館)を団体にて入場していただく。
< 30名以上 1名 1,750円(通常 1,950円)>
- ・ パーティーは会長の挨拶のみとし、出席皆様のコミュニケーションを主とする。
- ・ 記念誌はセンチニアルクラブの10年間の歴史を残す為に必要である。
- ・ 4年度以降10年度までのブリテンを製本を一冊だけでも作成の必要がある。
- ・ 記念誌分科会を後日実施する。黒田委員長が主幹。
- ・ パーティーの会場費、食事代を含み 1人 4,000円・100名にて予算組み。
ピアニスト、フルート演奏他雑費 10万円。
- ・ 記念品 マグカップ 1ヶ 1,000円程度にて製作。
- ・ 以前メンバーであった人に全員案内状を出す。
以上役員会にて承認を得て準備に移していく。
- ・ 次回委員会 3月11日(水) 6時30分 堂島YMCAにて。

第四回10周年記念事業委員会報告

委員長 平田 雅利

日 時 '92. 3. 11.

場 所 YMCA堂島

出席者 秋月・隅田・谷川・伊藤・黒田・真嶋・平田

- ・ 記念品はモーニングカップ マークなしの一般品を使用する。
- ・ 記念誌は記録とプログラムを別々にし、記録はクラブメンバーを主として渡し、プログラムを楽しいメニュー調のものとする。

第五回10周年記念事業委員会報告

委員長 平田 雅利

日 時 '92. 5. 22.

場 所 YMCA堂島

出席者 秋月・谷川・湯浅・福永・平田

- ・ 記念品は役員会にてマーク入りを作成 大丸にて製作してもらう。
一ヶ 1,000程度 120ヶ製作する。
- ・ 記録誌はコピー程度物とし、写真を入れる。
- ・ 記念品は無地の安価な物とメーカー品のデザイン物にマークを入れる件と見本を役員会に提出し、決定する。
- ・ 当日のプログラムの企画及び製作は、隅田委員にお願いする。
- ・ YMCA留学生奨学基金と、記念事業として 100万円程度寄贈することを役員会及び会員の皆様に検討してもらう。

第六回10周年記念事業委員会報告

委員長 平田雅利

- 日時 '92. 7. 8.
場所 YMCA堂島
出席者 上月・真嶋・秋月・湯浅・佐藤・隅田
- ・ 記念品 大型カップ 180個 製作
@ 1,100.- 3色刷(ロゴマーク)
 - ・ チラシ 第2報 版下製作 隅田 8月3日迄 UP
印刷コピー 秋月
テーマは 海遊館へはいかないで! 11月7日まで
 - ・ アピール隊の派遣について
9月例会時に中西部 他 8クラブへ 2名ずつ
人選は平田委員長におまかせ
できるだけ委員長に行っていたきたい。
希望 真嶋 --- 大阪・西・土佐堀・
佐藤 --- 茨木・高槻
参加費を予算化するか 検討のこと。
 - ・ 当日 名札について
センチニアル 例会名札を利用も可
ゲスト 中西部所有物の借り、ワープロで用意
 - ・ 当日のプログラム 内容について
 1. 留学生を招待する。
12名位
奨学生である場合 その贈呈式を兼ねる

2. YMCA記念 贈呈式

以上の項目で話し合いました。
特にプログラムについては、後日調整すること。

10周年記念パーティー 日程表

8月 3日	チラシ第 2部 版下製作		
8月 7日	チラシ第 2部 印刷終了 各クラブ訪問先写し作成		
8月19日	例会		
8月24日	第 2例会 各クラブ訪問先決定		
9月 2日	枚方クラブ 第一水曜日	6:30	大阪府企業団地センター
9月 8日	大阪クラブ 第二火曜日	6:15	大阪Y
9月 9日	千里クラブ 第二水曜日	6:30	千里阪急
9月 9日	高槻クラブ 第二水曜日	6:30	高槻Y
9月10日	西クラブ 第二木曜日	6:45	ホテルグリーンプラザ大阪
9月15日	土佐掘クラブ 第三火曜日	6:30	大阪Y
9月15日	豊中クラブ 第三火曜日	6:30	北Y
9月16日	例会 記念誌編集終了 印刷出し		
9月19日	中西部会		
9月23日	第 2例会 30 メンバー当日役割決定		
9月27日	茨木チャーターナイト		茨木福祉会館
10月 7日	参加人数確認		
10月10日	例会 21 メンバー役割発表		
10月23日	サイレン 料理・人数 打合せ 水族館 打合せ		
10月27日	第 2例会		
11月 4日			
11月 7日	当日		

お願い!! 11月7日まで海遊館には行かないで!

TEMPOZAN HARBOR VILLAGE



世界をみつめ地域に生きる

大阪センテニアルワイズメンズクラブ 10周年記念パーティ

● 日 時 11月7日(土)

● ところ 第1部 1:00PM~2:30PM

海遊館 (太平洋をめぐる自然と生物を展示する
世界最大級の水族館。特別解説と見学
(TEMPOZAN HARBOR VILLAGE))

● 地下鉄中央線 大阪港駅下車徒歩5分。

第2部 3:00PM~5:00PM

パーティ (天保山マーケットプレス内のカジュアルな
レストラン「サイレン」でさりげなく楽しい語らいと
ピアノ演奏をバックにエキゾチックな食事を…)

● 会 費 6,750円 海遊館入場料 …… 1,750円(割引料金)
パーティ会費 …… 5,000円

※ 第2部からのご参加もOK!!

第9回YMC A大会(東山荘にて)

平田由喜子

秋晴れの10月23日から3日間、御殿場の東山荘にて第9回YMC A大会が催され、センテニアルからは、鈴木さん御夫妻、谷川さん、森さん、私の5人が参加しました。会場は、富士山が真正面に見え、緑に囲まれた空気のとて美味しい素晴らしい所でした。

全国よりおよそ300人もの人達が集い、随分前からの顔見知りの方、久しぶりにお会いする方、初めてお目にかかる方と、皆和気あいあいの雰囲気の中で始められました。開会式の後には、この大会のテーマであるボランティアリズム“昨日じゃなく、明日じゃなく、いまわたしは!”に添って、参加者がそれぞれの分科会に分かれて意見を出し合い、行動するというものでした。

分科会は、1. 子供天国3丁目覗いてみたら(YMC Aは現代の子供達、未来の子供達とどう関わったらよいか) 2. 世界が広がるボランティア 3. 地球にやさしいウェルネス 4. いばらの道は痛そうやな(YMC Aの中で、この様な出会いをどんな風に作っていくか、演出していくか) 5. ハンディってなに? 6. ドラエモン地球防衛隊 7. 儲からない国際化 8. 違うから当たり前(人生の価値感を異にする友達にめぐり会って、その人達と一緒にしても出来る事は、何だろうか) 9. 3Rsから学ぶ私達の生活(Revise 考え直す, Recycle リサイクル, Recover 回収する) 10. 明日の子供達 の10グループに分かれました。

私は、名前にひかれてドラエモンに入りました。我がドラエモン地球防衛隊では、今一番問題になっている地球の環境問題について、活発な意見交換がなされ、森林破壊や身近な所でゴミの問題が多く出されました。意見を出すだけではなく、行動しなければ意味がないので、せめて、YMC Aの会員だけでも、出来るだけ車に乗らないで、公共の乗物に乗る様にするとか、消費するだけでなく、再生出来るものは、ゴミとして出さない様にすると等、具体案も出されました。意識して暮らすだけで随分違って来る事は、私のまわりで実行している友達を見ても分かる事です。

分科会の中でも、とりわけ私が気になったのは、コメンテーターとして出席された熊本大学教授佐藤誠一先生のお話の中で“今や農業を継いでいく人がどんどん減っているのです、このままいくと10年後には日本の農業がなくなってしまうでしょう”というところです。思わず頭の中には、防腐剤やいろんな薬剤の一杯かかった食物が、輸入されて来る様子が浮んで来ました。本当にこわい話です。

この様にして、23日、24日と分科会が続き、24日の午後からは、パーティに続いて主題講演があり、夜遅くにはあちこちで若い人達の賑やかな声が聞え、中には朝までディスカッションを楽しんだ人もいた様です

私達はセンテニアル10周年記念の宣伝も出来ましたし、25日には箱根から仙石原を通り、芦ノ湖では遊覧船に乗りと、しっかり観光も出来ましたこの3日間はbig days でありました。

創立10周年記念パーティ報告

11月7日(土)午後、念願の10周年記念パーティは平田雅利10周年記念行事実行委員長を中心とする委員の方々はじめ皆さんの一致団結の御努力により、所期の目的を達成して、見事盛会裡に終わることが出来ました。まことにおめでたく御同慶の至りであります。

会場には、日本区理事をはじめ、遠く東から西から各方面より、当初の予想をはるかに超える約170名にも上る方々が出席され、大いに喜びを共にすることが出来ました。本当に感謝であります。

当日は台風28号の接近に伴う強風の煽りを受けましたが、幸い雨も降らず恵まれた一日でした。行事は、予定されたプログラムによって進められ、第1部の海遊館では、榊原茂飼育部長より、お話とスライドによるお魚のこと、特に4米もあるジンベエザメを運んできた苦心の記録等を興味深く知らされ、参加者を楽しませてくれました。大きな水槽で初めてジンベエザメの実物やイワシの大群などを見られた方々は、今まで知らなかった生態に驚きの目を見張っておられました

“サイレン”での第2部では、岡本雅子さんのピアノ演奏のうちに食事をしながら、なつかしい顔、親しい顔などお互いに楽しくつろいだ歓談のときを持ちました。上月会長挨拶、Ingvar Wallin 国際書記の祝電披露、YMC Aへの寄付、お客様紹介、ワイズソングと順調に進み、予定より20分ほど早く終わりました。

記念品として、“マグカップ”とメネットの作品の“たわし”を参加者全員にお渡ししました。

今回の記念パーティが、儀式張らず心温まる家族的雰囲気醸し出して、参加者の皆さんがそれらを満喫されたことは、まことにすばらしい企画と運営と私達の努力の結晶であり、委員長はじめセンテニアル一同お互いに拍手を送りたいと思います。今回の喜びと共に今後の活躍と進展を目指して参りましょう。

パーティの後、恒例の我々のクラブ写真を加茂栄三氏(大阪クラブ)により撮影して頂きました。

なお、10周年記念に関するメンバー各位の御所見や写真などは次号に掲載させて頂きたく、よろしくお願い致します。

(福永嘉彦記)